

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和8年2月18日

事業実施地区	新諏訪町区
事業名	カタクリまつり用具整備
団体名及び 代表者名	(団体名) 新諏訪町区 (代表者名) 区長 山口 盛雄 (連絡先)

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

<p>旭山のカタクリ群生地の開花期に住民の交流を目的に、地元有志によって20年以上手作りの「カタクリまつり」が開催されている。まつりでは関係者が必要な用具を持ち寄り行っているが、テーブル・椅子が不足していることから購入する。</p> <p>カタクリまつりは3月末から4月初めの開花期の2日間と短く、今事業で整備した用具の使用期間は限られることから、通年で地域公民館で行われる集会等、また夏まつりといった町の行事での使用も予定している。</p>	<p>【事業完了日】 令和8年2月18日</p> <p>【総事業費】 143,000円</p> <p>【補助金額】 143,000円</p>
---	--

※活動状況のわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

<p>新諏訪町内の地域公民館では各種集会、社会教育活動等が行われており多くの机・椅子、が使用される。また特に脚が不安な参加者にとって椅子に座ることは安心して住民同士が交流できる場となる。</p>

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容		○		
事業の効果		○		
特記事項 (評価理由等)				

■今後の取組予定

<p>カタクリまつりはこれまでの物品に加えて今用具を使用した計画を立てる。</p> <p>テーブル・椅子は区の事業や関係団体での使用を予定・計画している。</p>

支所発地域力向上支援金 事業評価(第一地区)

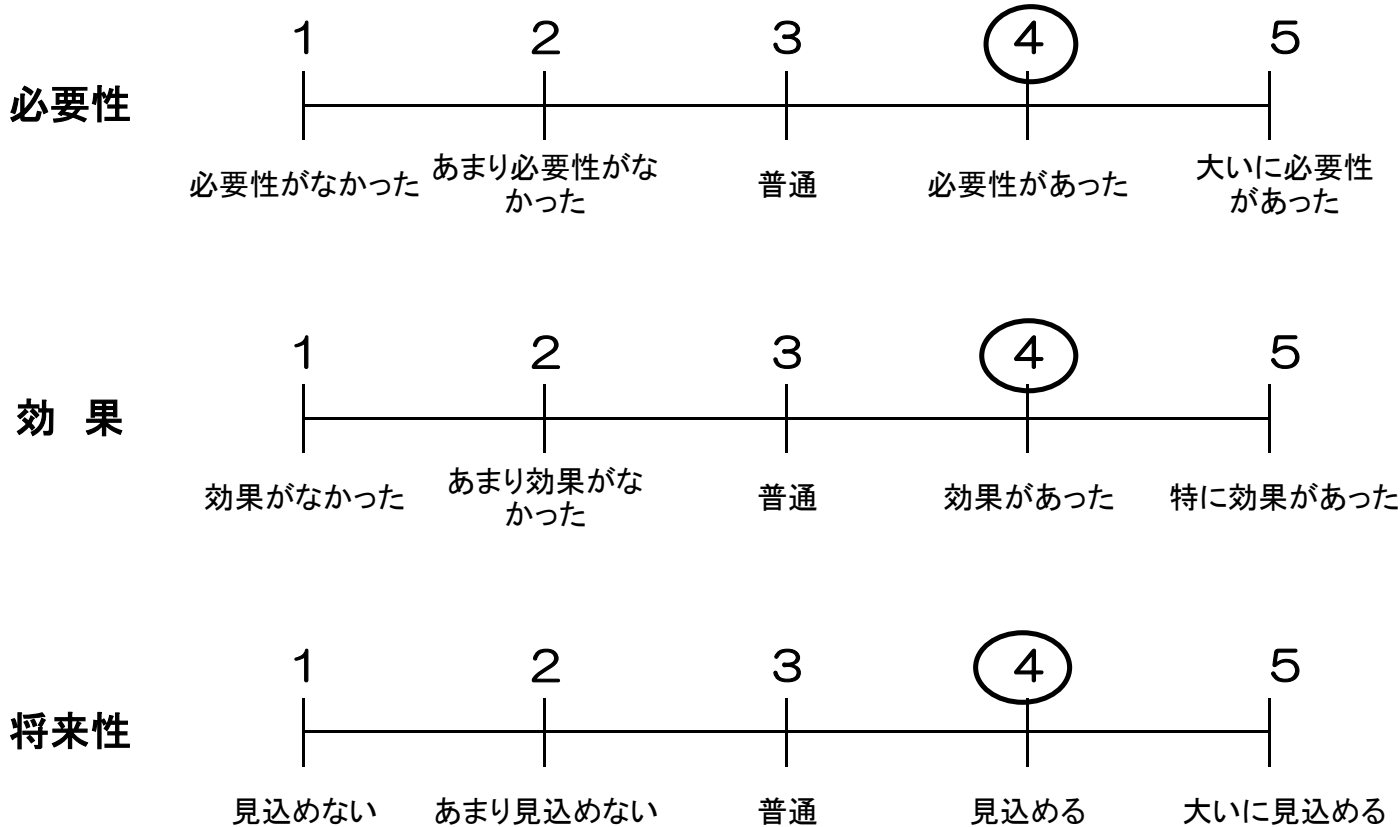
令和8年2月18日

事業名	カタクリまつり用具整備事業
-----	---------------

団体名	新諏訪町区
-----	-------

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分	その他活動
------	-------



地域活動支援課長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

旭山のカタクリは地元加茂小、また保存会の永年の活動により群生地も拡大し、市街地にある貴重なカタクリ群生地として、開花期には多くの方が訪れる地域と宝となっている。

この間、新諏訪町有志による住民の交流を目的としたカタクリまつりで使用する机・椅子が不足していることもあり、今回用具整備の事業となった。

カタクリまつりは先となるが、地域公民館等での集会時で使用され、地域住民の交流に生かされている。

来春のカタクリまつりでは、今整備品も使用することで会場での交流がより盛んとなり、また住民による手作りのまつりが末永く継続されることを期待している。

なお、今事業で整備した用具について適正な管理と運用に努められたい。

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和7年10月29日

事業実施地区	桜枝町区
事業名	防災装備品向上事業
団体名及び 代表者名	(団体名) 桜枝町区 (代表者名) 黒井 昭 (連絡先)

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

<p>大規模災害時における区民に対する支援活動の一環として簡易トイレ用テント(5張)、簡易トイレセット(2セット)、ミニトイレ(1セット)を購入。</p> <p>10月26日午前8時地震発生を想定し全町民対象に各部避難場所(6カ所)に避難する旨の訓練を実施</p> <p>当日は雨天のため当該訓練での防災備品は展示出来なかったため、翌日担当役員で組立～撤収体験を行った。</p>	<p>【事業完了日】 令和7年10月26日</p> <p>【総事業費】 89,650円</p> <p>【補助金額】 89,000円</p>
---	---

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

<p>・当日は強度の雨天で町民に「地域力向上支援事業」で購入した備品を披露することが出来ずに残念であったが、今後機会がある毎に組立～撤収体験を行うことで町民の防災意識の向上に十分寄与できると確信している。</p> <p>(* 桜枝町区避難訓練参加者 67名)</p>

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容			○	
事業の効果	○			
特記事項 (評価理由等)	避難訓練当日、強度の雨降りにもかかわらず多くの参加者があった。			

■今後の取組予定

11月の桜枝町の役員会で、簡易トイレの組立・戻しの実技の講習を行い、災害時にあわてず速やかに町民誰もが簡易トイレが設置できるよう指導し、町内の催し時に簡易トイレを披露する予定。
--

支所発地域力向上支援金 事業評価(第一地区)

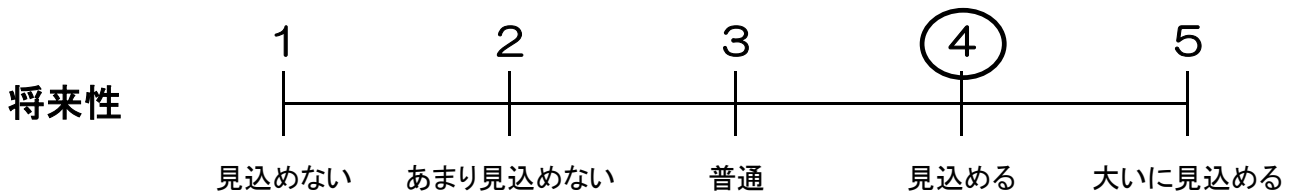
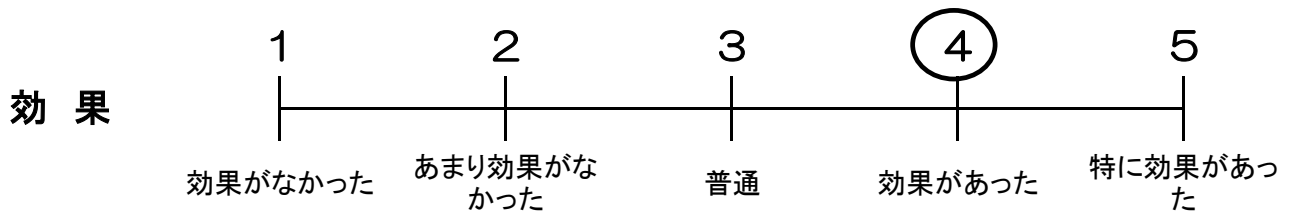
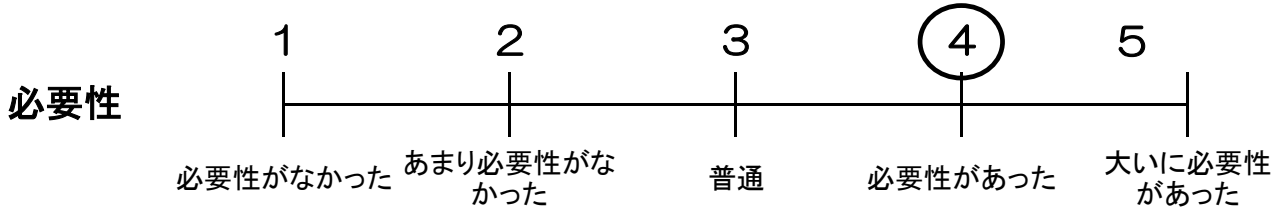
令和 7年 10月 29日

事業名	防災装備品向上事業
-----	-----------

団体名	桜枝町区
-----	------

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分	安全安心活動
------	--------



地域活動支援課長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

防災トイレは災害時の断水、下水道の損傷時に地区住民の健康を守り衛生的な生活を維持するうえで重要な備品です。

当初計画していた桜枝町区の避難訓練では悪天候で防災装備品を展示することはできなかったが、今後、機会ある毎に地域の皆様が組立～撤収を経験されることで防災意識の向上、また実際の災害時に迅速に施設の設置ができるよう期待します。

なお、簡易トイレ等の排泄物の処理方法について、事前に確認していただくことも重要と考えます。

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和7年9月29日

事業実施地区	狐池区
事業名	神輿催行備品等購入事業
団体名及び 代表者名	(団体名) 狐池区 (代表者名) 浦野 祐二 (連絡先)

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

<ul style="list-style-type: none"> ・従来から使用していた法被、うちわ等の経年劣化が著しいため、使用できない。子供たちが揃いの法被をまとい、地域の祭りやみこしを経験することで、自分たちが住む町への愛着心が生まれ、また、地域の住民も応援等することなどを通じて、町の一体感が強まるとともに、町の一層の活性化に資することができる。 ・子供みこし実施については、事前に育成会と打合せ等実施しながら準備を進めてきた。また、子供みこしに実施については、事前に町内全戸回覧を行い、周知徹底してきた。 	【事業完了日】 令和7年9月29日 【総事業費】 163,900円 【補助金額】 163,000円
---	---

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

<ul style="list-style-type: none"> ・当日の子供たちの総参加者数は12名(未就学児童含む)、大人13名という当初の想定を大きく上回る参加者となり、また町内巡行中は、多くの区民が自宅外へ出てきていただき、みこしを担ぐ子供たちへ温かい激励をいただくことができた。 ・参加した子供たちは良き思い出として、今後地域への愛着心を一層育んでいくと感じている。 ・地域住民からは、「来年以降も続けて欲しい」との声もいただいた。
--

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容	○			
事業の効果		○		
特記事項 (評価理由等)				

■今後の取組予定

<ul style="list-style-type: none"> ・感染症等やむを得ない状況の際は別としても、今後も育成会との連携を図りながら、毎年継続していきたい。
--

支所発地域力向上支援金 事業評価(第一地区)

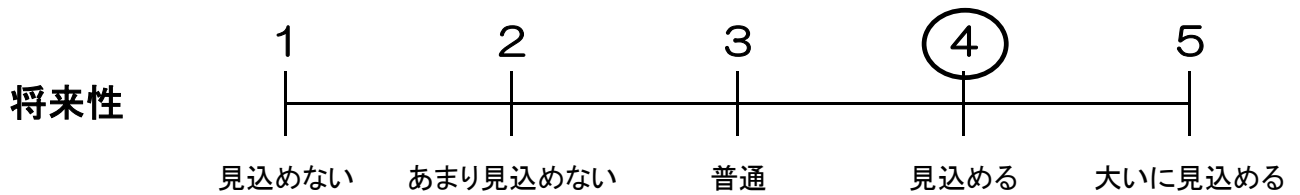
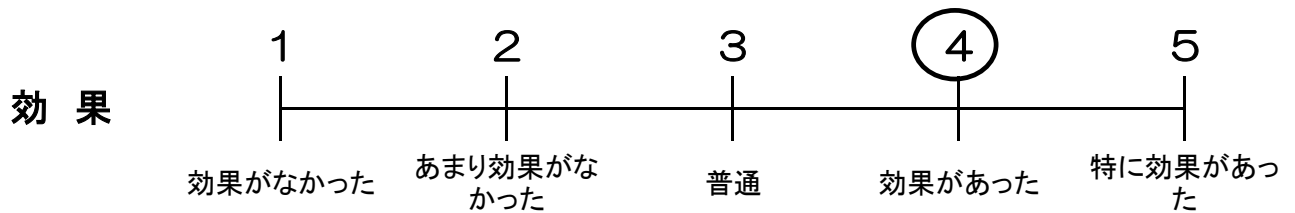
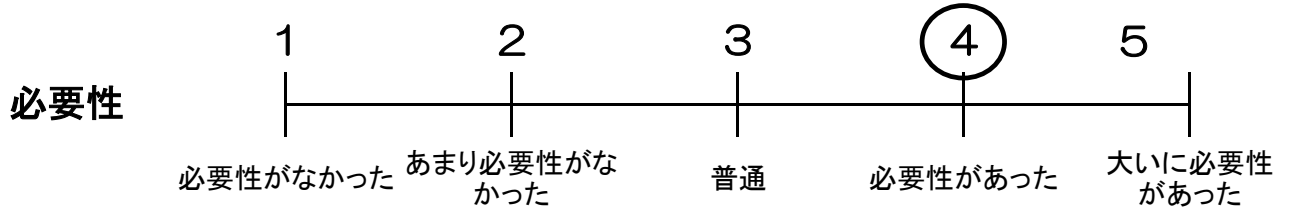
令和7年10月2日

事業名	神興催行備品等購入事業
-----	-------------

団体名	狐池区
-----	-----

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分	その他活動
------	-------



地域活動支援課長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

地域文化を継承するお祭りに、次世代を担う多くの子供たちが同じ法被を着て参加したことは、子供たちにとって良い思い出になるとともに、地域コミュニティーや地域内の活力の醸成に寄与する事業であったと思われる

今後については地域内から要望もあるようなので事業を末永く継続していただきたい

なお、購入した備品には長野市の補助金を活用した旨の掲示をお願いする

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和7年9月3日

事業実施地区	立町区
事業名	立町公民館照明LED化事業
団体名及び 代表者名	(団体名) 立町区 (代表者名) 今井 一幸 (連絡先)

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

ホール（配線工事等・蛍光灯8灯の管交換）・階段灯・内玄関灯・外玄関灯・和室の照明をLEDに交換する。	【事業完了日】 令和7年8月20日 【総事業費】 105,150円 【補助金額】 105,000円
--	--

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

ホールで使用していた蛍光灯1灯の消費電力は42Wで8本(336W)。今回交換したLED1灯の消費電力は12.7Wで8本(101.6W)。階段上灯13Wから9.5W・内玄関灯36Wから9.6W・外玄関灯13Wから10.7W・和室81.5Wから28.1Wです。蛍光灯の総消費電力【479.5W】今回のLEDの総消費電力【159.5W】です。従来の電気代の約3分の1で済みます。 特に外玄関灯・階段灯は明るく、照らす範囲も広く安全と安心感を与えます。

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容		○		
事業の効果		○		
特記事項 (評価理由等)				

■今後の取組予定

照明環境が整備されましたので、回覧・役員会等での告知で立町住民の公民館利用を促します。また、空調環境の整備としてエアコン設置も考えております。 そして、どのようにしたら公民館活動の活性化・町の活性化が図れるか取り組んでまいります。
--

支所発地域力向上支援金 事業評価(第一地区)

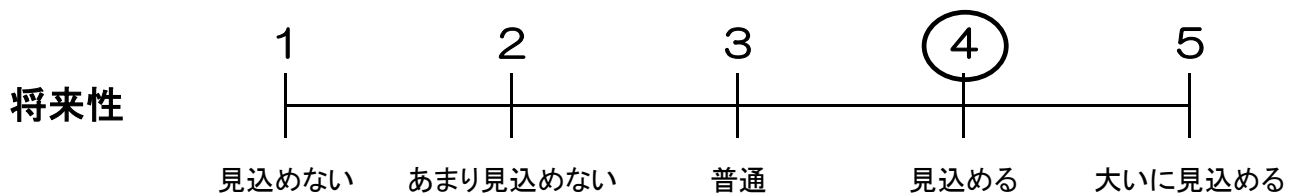
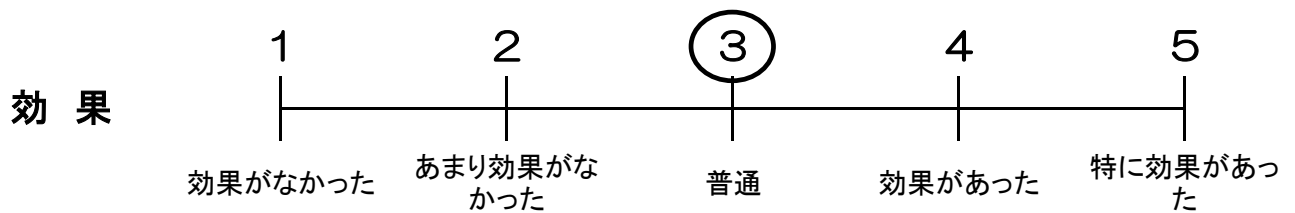
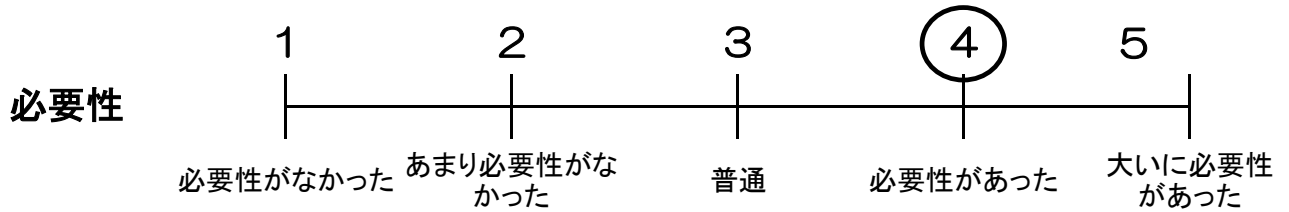
令和 7 年 9 月 3 日

事業名	立町公民館照明LED化事業
-----	---------------

団体名	立町区
-----	-----

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分	その他活動
------	-------



地域活動支援課長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

LED照明は明るいうえに消費電力の少ないため省エネに直結し、長寿命であることから二酸化炭素の排出量を抑え、世界中の環境保全に向けた取組にも貢献するものです。

今後については、公民館のエアコン設置等も検討し、高機能化することにより利用者が増え、社会教育活動をとおして、地域がより活性化することを望みます。